

柿本朝臣人麻呂の歌四首

四九六番

み熊野の 浦の浜木綿 百重なす 心は思へど
ただに逢はぬかも

四九七番

古にありけむ人も 我がごとか 妹に恋ひつつ
寝ねかてずけむ

四九八番

今のみもの わざにはあらず 古の 人そまさりて
音にさへ泣きし

四九九番

百重にも 来しかぬかもと 思へかも 君が使ひ
の 見れど飽かざらむ